

2021年10月22日
福岡アジア美術館

報道各位

インド独立 75 周年・日印国交樹立 70 周年記念特別展

ヒンドゥーの神々の物語

HINDU GODS AND GODDESSES ACROSS TIME

2022.1/2日～3/29火

会場：福岡アジア美術館 7階 アジアギャラリー

本展は、長年にわたりインド大衆宗教画をコレクションしてきた黒田豊氏の蒐集品をもとに、福岡アジア美術館（福岡）、古代オリエント博物館（東京）、平山郁夫シルクロード美術館（山梨）などのコレクションを加え、ヒンドゥーの神々のイメージの変遷を古代から現代までたどる展覧会です。多種多様の貴重な作品・資料約500点を通して、インド文化の基盤となり、篤く信仰されてきたヒンドゥーの神々とその豊饒なる世界観を紹介します。

つきましては、広報のご協力をお願いいたします。



T. K. プットウサミ 《ヴィシュヴァールーパ》
19世紀末-20世紀前半、福岡アジア美術館



《コブウシ土偶》前2200年-前2000年、
古代オリエント博物館



《クリシュナ物語図》(インド北部、17-
18世紀)、平山郁夫シルクロード美術館



《シヴァ》福岡アジア美術館
(黒田豊コレクション)

特別展関連イベントも続々開催！

インド舞踊公演 1/9(日) 13時～、16時～
3/20(日) 13時～、15時～

ワークショップ① オリジナル・インド・スパイスを作ろう！ 1/22(土)

ワークショップ② 誰でもかんたんリトグラフ！ 1/30(日)、3/12(土)

ほかにギャラリー・トークや絵本の読み聞かせ、ダンスや音楽のステージなど多数のイベントを開催予定。さらにはカフェでの特別メニューや、ショップでの関連グッズ販売も充実。詳細は別添のチラシをご覧ください。

【会期】令和4(2022)年1月2日(日)～3月29日(火)
水曜日休館

【観覧時間】午前9時30分～午後6時(金・土曜日は午後8時まで)

【会場】福岡アジア美術館 アジアギャラリー

【観覧料】一般200円/高大生150円/中学生以下無料

【主催】福岡アジア美術館、西日本新聞社、福岡市文化芸術振興財団

【協力】在大阪・神戸インド総領事館

【助成】公益財団法人 花王芸術・科学財団、公益財団法人 福岡文化財団

【全国巡回】岡山市立オリエント美術館：令和4年7月上旬～9月中旬
古代オリエント博物館(東京)：令和4年9月下旬～11月末

 福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum

Tel: 092-263-1100

Fax: 092-263-1105

学芸課/ラワンチャイコン

(toshiko@faam.ajibi.jp)

中尾(tomo@faam.ajibi.jp)

福岡アジア美術館は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組みながら開館しております。

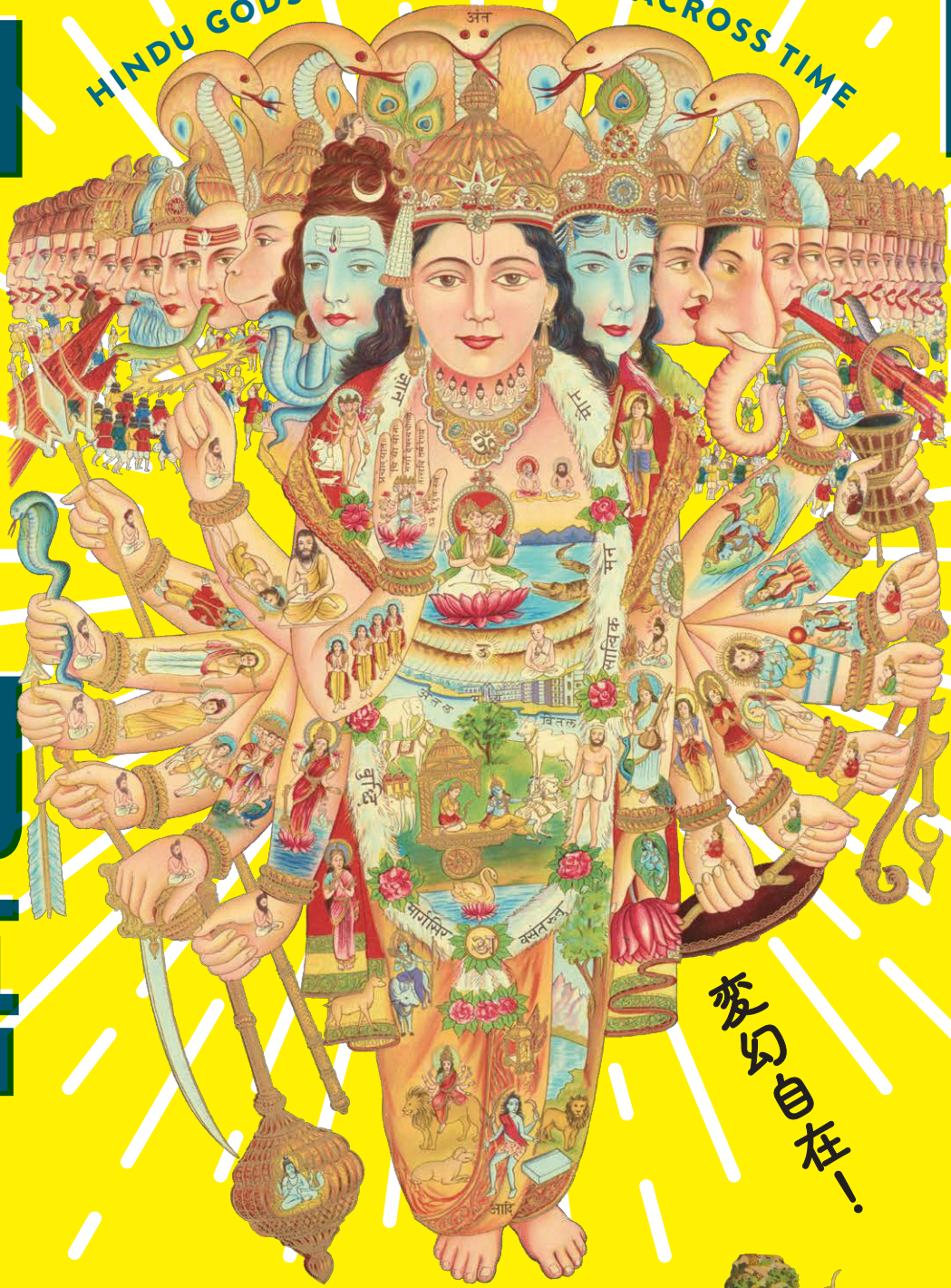


神々の物語

HINDU GODS AND GODDESSES ACROSS TIME

ヒンドゥー教

インド独立75周年・日印国交樹立70周年



香の自在!

2022.1/2日 → 3/29日

福岡アジア美術館 アジアギャラリー(7階)

観覧時間 | 9:30~18:00(金・土曜は20:00まで) ※ギャラリー入室は閉室30分前まで
休館日 | 水曜日

観覧料 | 一般200(150)円 高大生150(100)円 中学生以下無料

* () 内は前売、団体 (20人以上)

* 以下を提示していただくと本展の観覧料は無料になります。

身体障がい者手帳・精神障がい者保健福祉手帳・療育手帳・福岡市発行のシルバー手帳、北九州市発行の年長者施設利用証、熊本市民または鹿児島市民で65歳以上が確認できるもの

主催 | 福岡アジア美術館、西日本新聞社、

公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団

協力 | 在大阪・神戸インド総領事館

助成 | 公益財団法人 花王芸術・科学財団 公益財団法人 福岡文化財団



2 January - 29 March 2022 Venue: Fukuoka Asian Art Museum

Open 9:30 - 18:00 (*Until 20:00 on Fridays and Saturdays) Last admission is 30 minutes before closing.

Closed on Wednesdays

Tickets: Adult ¥200(150), High school / College ¥150(100), Free for Junior High School and under

(*) shows a price for an advanced ticket or an individual in a group of 20 or more.



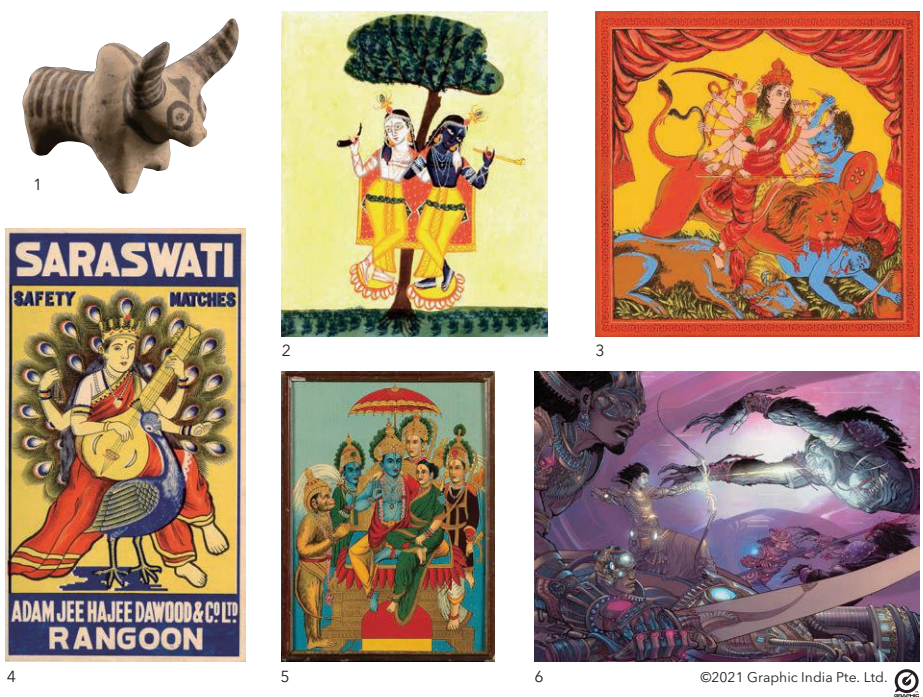
ヒンドゥーの神々といえ、どのような姿を思い浮かべるでしょうか。たとえば、破壊と創造の神シヴァ、変幻自在な神ヴィシュヌ、美しい女神ラクシュミーなど、神話とともに伝えられてきたその姿と超絶パワーは、古代から人々の熱烈な信仰を集めてきました。果たしてこうした神々のイメージは、いつ・どのようにして広がったのでしょうか。

本展は、長年にわたりインド大衆宗教図像を蒐集してきた黒田豊コレクションを核に、福岡アジア美術館、古代オリエント博物館、平山郁夫シルクロード美術館などのコレクションを加え、ヒンドゥーの神々のイメージの変遷を古代から現代までたどる展覧会です。

古くは先史インダス文明の出土品や女神像にはじまり、17世紀以降の優美なインド更紗やガラス絵、大衆文化を彩った民俗画、ヴァルマー・プリントと呼ばれる印刷物、現代イラストレーションなど、出品作品は立体・絵画・印刷物・写真など500以上に及びます。また、こうした神々のイメージは、時代とともに表現される素材・技法・メディアが異なり、それを礼拝する人々の信仰のありようも変化してきました。

本展では、これらの貴重な作品・資料を通して、インド文化の基盤となり、篤く信仰されてきたヒンドゥーの神々とその豊穡なる世界像をさまざまな角度から紹介します。

- 序章** インド世界の誕生—土・石・金属の造形
- 第1章** 煌びやかなイメージ—更紗・細密画・ガラス
- 第2章** 民衆に愛される神々—民俗画・刺繍・祭り
- 第3章** 印刷術とグローバル時代の到来—書物・オレオグラフ・陶磁器
◇日本・ヨーロッパから輸出された品々
- 第4章** ヒンドゥーの神々の諸相
◇ヴィシュヌ神と叙事詩 ◇シヴァ神とその眷属 ◇女神とアプサラス
- 第5章** 21世紀へ—物語は語り継がれる



1.《コブウシ土偶》前2200-前2000年、古代オリエント博物館 2.《クリシュナとバララマ》19世紀後半、福岡アジア美術館
3.《ドゥルガー》20世紀前半、黒田豊コレクション 4.《サラスヴァティー》19世紀末～20世紀初め、黒田豊コレクション
5.《ラーマの一族》20世紀前半、福岡アジア美術館(黒田豊コレクション) 6.ムケシュ・シン(18日間)2010年、作家蔵
[表面掲載作品(左上より時計回り)] 1.《シヴァ》20世紀前半、黒田豊コレクション 2.T.K. プットゥサミ《ヴィシュヴァールーパ》19世紀末-20世紀前半 3.《シヴァ》19世紀末、黒田豊コレクション 4.ラージャー・ラヴィ・ヴァルマー《ラクシュミー》19世紀末-20世紀前半 5.《クリシュナとカーリヤ》19世紀末-20世紀前半 6.《ハヌマン》19世紀末-20世紀前半 7.《シヴァ》19世紀末-20世紀初頭、福岡アジア美術館(黒田豊コレクション) 8.《女性像奉獻板》前100-後100年頃、平山郁夫シルクロード美術館所蔵 ※所蔵先表記のない場合は、福岡アジア美術館の所蔵

福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum
〒812-0027 福岡市博多区下川端町 3-1
リバレインセンタービル 7・8 階
7-8th Floors, Riverain Center Bldg., 3-1 Shimokawabata-machi, Hakata-ku, Fukuoka, 812-0027 Japan
Tel 092-263-1100 Fax 092-263-1105
http://faam.city.fukuoka.lg.jp

【交通案内】
市営地下鉄・中洲川端駅 [6番出口]
西鉄バス 川端町・博多駅前
車 太宰府方面から 都市高速千代ランプより7分
北九州方面から 都市高速呉服町ランプより5分
*リバレイン地下駐車場(有料)へは、昭和通りの中央分離帯からお入りください。



オープニング・イベント

黒田豊ギャラリートーク
「魅せられて40年—インドの神様絵を蒐める」
日本有数のインド大衆美術の個人コレクターである黒田豊に、福岡アジア美術館に寄贈された出品作品の魅力と蒐集の足跡についてお話いただきます。
日時 | 1/9 (日) ①14時～14時45分、②15時～15時45分
場所 | アジアギャラリー (7階) ※要申込、要展覧会チケット

ワークショップでプチ体験

誰でもかんたんリトグラフ!
簡易版を用いてリトグラフの制作方法を体験します。
日時 | 1/30 (日)、3/12 (土) 各日とも14時～16時
講師 | 荒木さち子 (ふくおか版画同好会)
場所 | 交流スタジオ (8階) 参加費 | 500円 ※要申込

オリジナル・インド・スパイスを作ろう!
スパイスの特徴や効能をまなび、オリジナル・ミックスを作ります。お土産あり。
日時 | 1/22 (土) 14時～15時半、16時～17時半
講師 | 井上亜耶 (食養生大学インドスパイススタジオ代表)
場所 | アートカフェ (7階) 参加費 | 1,000円 ※要申込
問合せ先 | shokuyujo.college.india@gmail.com

もっと知りたいヒンドゥーの神々

絵本でインドのお話を聞こう
当館ボランティアが、出品作品にまつわるインドの民話や絵本の朗読をします。
日時 | 1/29 (土)、2/12 (土)、3/13 (日)
各日とも13時半～14時
場所 | アジアギャラリー (7階) ※要申込、要展覧会チケット

学芸員によるギャラリー・トーク
日時 | 1/29 (土)、2/12 (土)、3/13 (日)
各日とも14時半～15時半
場所 | アジアギャラリー (7階) ※要申込、要展覧会チケット

気分はインド

インド舞踊公演
インド4大古典舞踊のなかでも優美な、寺院で神々に捧げる2つの踊りを紹介します。
日時 | 1/9 (日) 13時～、16時～
踊り=福永美雪 (バラタナティウム)
3/20 (日) 13時～、15時～ 踊り=外川セツ (マニプリ)
各回30分程度 ※申込不要、無料
場所 | アートカフェ (7階)
協力 | 在大阪・神戸インド総領事館

「ナマステ・サンデー@アートカフェ」
ダンスや音楽など、他ではみられない異ジャンルのコラボレーションをお楽しみください。
日時 | 2/13 (日) 15時～(予定) ※申込不要、無料
会場 | アートカフェ (7階)
主催 | (公財) 福岡市文化芸術振興財団、福岡市
問合せ先 | (公財) 福岡市文化芸術振興財団
TEL 092-263-6265 HP <http://www.ffac.or.jp/>

イベントの詳細および申込みは、
あじびHPをご確認ください。



※イベントの実施・内容は新型コロナウイルス感染拡大の状況により変更となる場合があります。

ミュージアムショップ **ロンホア**
神様ポスターを販売。

ミュージアムカフェ **IENA COFFEE**
イエナコーヒー
ガネーシャが愛したお菓子「ラドゥ」や「ピリヤニ」をご用意します。